

【2020 年度/総合基礎科目領域/共通基礎科目群】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
経済と経営		選択	2	1.2	前期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
黒羽 雅子	講師控室	masako.kurohane	Teams 授業中に対応		
授業の目的・概要	<p>この科目は、経済学及び経営学の入門的事項について理解し、現代社会を読み解く基礎の一つを獲得することを目的とする。</p> <p>経済学に関しては、第 1 回から第 8 回の授業で、マクロ経済学、ミクロ経済学の基本的事項について理解し、自分を取り巻く経済社会がどのような力学の下に動き、動かされようとしているのかを考える。経営学に関しては、第 9 回から第 15 回の授業で、具体的な企業活動を事例に、ビジネス活動がどのように進められているかを観察する。</p> <p>第 1 回から第 7 回の授業は、毎回のテーマについて講義に代わる解説とその理解度チェック課題のやり取りをメール添付書類で実施する。提出された課題は採点をし、講評をつけて返却する。意見交換の機会は同時双方向授業開始後に設ける。第 8 回以降は、マイクロソフト・チームズを使った音声付きプレゼンテーションの視聴と自宅学習用課題の配信、およびチャット機能を使った質疑を実施する。さらに、学生の通信状況が許せばオンラインでの講義も実施する。</p>				
学習上の助言	日頃、新聞、テレビ、ネットニュースなどをチェックし、様々なトピックスに関心を持って接し、疑問を持って授業に出席することが肝要である。				
教科書	経済学ベーシック/編：細江守紀、笹山茂/日本評論社 (2014 年)				
参考書	15 歳からわかる経営学/著：津田倫男/実業之日本社 (2010 年) 最強の「ビジネス理論」集中講義/著：安倍徹也/日本実業出版社 (2011 年)				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	マクロ経済学およびミクロ経済学理論の基本的な考え方を理解できる。			HSU (2) (5)	
②	具体的な経済現象、ビジネス上のトピックスの概要を理解できる。			HSU (2) (5)	
③	経済人としての自己の合理的判断において、その意思決定基準を説明できる。			HSU (2) (5)	
④	国や地方自治体等の政策について経済学の観点からその内容の適否について自分の考えを持つことができる。			HSU (2) (5)	
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	経済学とはなにか：経済学を学ぶにあたっての重要な視点、経済学を構成する理論の概要を学習する。 フィードバック：課題の全体講評を返却	印刷教材での授業	テキスト序章読了。テキストと資料を基に課題を実施。／講評に基づき講義内容を復習	6	
2	マクロ経済学の学び方：マクロ経済学の対象とする範囲、国民経済計算の概要について学習する。 フィードバック：課題の全体講評を返却	印刷教材での授業	テキスト 1 章読了。テキストと資料を基に課題を実施。／講評に基づき講義内容を復習	6	
3	市場とは何か：ミクロ経済学の対象とする範囲、市場の成り立ちとその性質等について学習する。 フィードバック：課題の全体講評と個別講評を返却	印刷教材での授業	テキスト 2 章読了。テキストと資料を基に課題を実施。／講評に基づき講義内容を復習	6	
4	お金の役割：貨幣、金融、金融政策の概要と私たちの暮らしについて学習する。 フィードバック：課題の全体講評と個別講評を返却	印刷教材での授業	テキスト 3 章読了。テキストと資料を基に課題を実施。／講評に基づき講義内容を復習	6	
5	リスクと保険：行動経済学の概要をリスクの視点から学習する。 フィードバック：課題の全体講評と個別講評を返却	印刷教材での授業	テキスト 4 章読了。テキストと資料を基に課題を実施。／講評に基づき講義内容を復習	6	
6	働くとは何か：労働経済学の概要を現代日本の労働問題から考える。 フィードバック：課題の全体講評と個別講評を返却	印刷教材での授業	テキスト 5 章読了。テキストと資料を基にレポート作成。／講評に基づき講義内容を復習	6	
7	税金は必要ですか？：財政学の概要を日本の国家財政等を題材にして学習する。 フィードバック：課題の全体講評と個別講評を返却	印刷教材での授業	テキスト 6 章読了。テキストと資料を基にレポート作成。／講評に基づき講義内容を復習	6	
8	環境を考える：環境経済学の概要を、具体的な環境問題を題材にして学習する。	同時双方向型授業	事前 テキスト第 10 章読了／事後 講義内容を復習	4	
9	経営学はビジネスの「武器」だ：ドラッカーの考え方を紹介しながら、ビジネスの基本を学ぶ。	同時双方向型授業	事前 Teams 配布教材①読了／事後 講義内容を復習 (課題配布)	4	
10	マーケティング①：航空会社の事例から、8P、SWOT 分析、ポジショニング・マップを学習する。	同時双方向型授業	事前 Teams 配布教材②読了／事後 講義内容を復習 (課題配布)	4	
11	マーケティング②：ファッション・ハイブランドを事例にギャップ分析について学習する。	同時双方向型授業	事前 Teams 配布教材③読了／事後 講義内容を復習 (課題配布)	4	

【2020 年度/総合基礎科目領域/共通基礎科目群】

12	競争戦略①:身近な企業を事例に、ポーターのファイブ・フォースモデルを学習する。	同時双方向型授業	事前 Teams 配布教材④読了/事後 講義内容を復習 (課題配布)	4
13	競争戦略②:自動車会社を事例にドメイン戦略を学習する。	同時双方向型授業	事前 Teams 配布教材⑤読了/事後 講義内容を復習 (課題配布)	4
14	財務諸表①: IT 企業を事例に財務諸表の見方、分析の仕方を学習する。	同時双方向型授業	事前 Teams 配布教材⑥読了/事後 講義内容を復習 (課題配布)	4
15	財務諸表②: DCF の考え方を学習する。全 15 回のまとめと質疑	同時双方向型授業	事前 Teams 配布教材⑦読了/事後 講義内容を復習 (課題配布)	4
試	定期試験を実施する 達成度評価・評価のポイント参照			

達成度評価

総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		80	0	0	0	20	100
総合力指標	知識・技術力	40	0	0	0	0	40
	思考・推論・創造する力	20	0	0	0	0	20
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	20	0	0	0	0	20
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	10	10
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	10	10

評価のポイント

評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点	フィードバックの方法
試験	①	✓	試験結果及び問題解説については、メール添付書類その他の方法で返却する。
	②	✓	
	③	✓	
	④	✓	
	⑤		
	⑥		
レポート	①		
	②		
	③		
	④		
	⑤		
	⑥		
成果発表	①		
	②		
	③		
	④		
	⑤		
	⑥		
ポートフォリオ	①		
	②		
	③		
	④		
	⑤		
	⑥		
その他	①		総合評価の 20%の内容をご記入ください。
	②		
	③		
	④		
	⑤		
	⑥		

備 考

*Teams を使用した同時双方向型授業を行います。授業時は通信容量が無制限の Wi-Fi 環境を推奨します。

*今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によって再度シラバスの変更があり得ます。